



# 南予地域豪雨災害に対する 愛媛大学病院の急性期支援 -愛媛大学DMAT活動報告-

愛媛大学医学部附属病院、救急部、看護部<sup>1</sup>、DMAT

相引眞幸、竹葉 淳、佐藤格夫、安念 優、竹森香織<sup>1</sup>、矢野寛明<sup>1</sup>、本田晃子<sup>1</sup>、野久保八代<sup>1</sup>、徳田 力、森 良貴、山内 聡

## 中予及び南予地域豪雨災害

- 2018年7月5日からの大雨により、7月7日に松山市、大州市、西予市、宇和島市など市町において発生し、未曾有の洪水被害等を持たらした。
- 同日、愛媛県の要請を受け、愛大DMAT院内待機及び情報収集。
- 翌8日、県立中央病院DAMT本部へ、その傘下に。

# 日本DMAT (災害医療支援チーム)

✓DMATとは、**大地震や列車事故などの災害急性時(概ね48時間)**に、被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための**専門的な訓練を受けた医療チーム**である。

- 活動業務
  - 被災現場(トリアージ、初期治療、CSM、搬送トリアージ)
  - 被災地内病院支援
  - 域内搬送
  - 広域搬送(SCUにおける管理、航空機搬送)
  - 後方支援(通信、移動手段、情報収集など)



# 7月7日（土）

- 13:18 愛媛県医療対策課からDMAT編成要請
- 13:40 DMAT隊編成（所属：愛媛県立中央病院  
DMAT活動拠点本部）（院内待機）
- 病院長へ報告
- メディア、EMISにて情報収集
- 20:15 宇和島市立吉田病院の病院避難可能（＋）  
⇒愛媛大学病院の受け入れ可能人数調査

# 7月8日（日）

- 愛媛大学病院災害対策本部設置（本部：相引）
  - 13:40 出動 医師2名（竹葉・安念）、看護師2名（竹森・矢野）、業務調整員2名（檜垣・木村: 薬剤師）
  - 大洲圏域の病院被害状況調査
  - 被害情報収集、ニーズの調査
- @大洲市災害対策本部
- @八幡浜保健所
- 得られた情報を、活動拠点本部に持ち帰り報告

# 愛媛大学DMAT活動

## 大州、八幡浜被災状況確認



# 7月9日（月）

徳島県立中央病院、徳島市民病院、ホウエツ病院DMAT

## と活動

- **大洲圏域保健師と活動方針協議**
- 大洲市保健センターで現場指揮
- 大洲市内診療所アセスメント
- 大洲圏域の避難所、介護保険施設アセスメント

**DMAT? 何しに来たの?**

**言葉が通じない?  
情報共有が困難**



**大洲市保健所と情報共有**



**大洲市保健所と連携活動**

# 保健所の災害時の役割：

## 1. 災害対策基本法

都道府県の**出先機関**として，都道府県と連携の下，市町村を支援する

2. 地域保健対策の推進に関する基本的な指針(改正平成24年7月31日)，地域における**健康危機管理**について-地域健康危機管理ガイドライン(平成13年地域における健康危機管理のあり方検討会)

- 地域における危機管理の拠点
- 災害を含む地域の健康危機に対して，地域の医療機関や市町村保健センターの活動を調整して，必要なサービスを住民に対して提供する仕組みづくりを行う地域の中核拠点として位置づけられている
- 平時・危機発生時・事後の各対応を行う

# 7月9日（月）

徳島県立中央病院、徳島市民病院、ホウエツ病院DMAT

## と活動

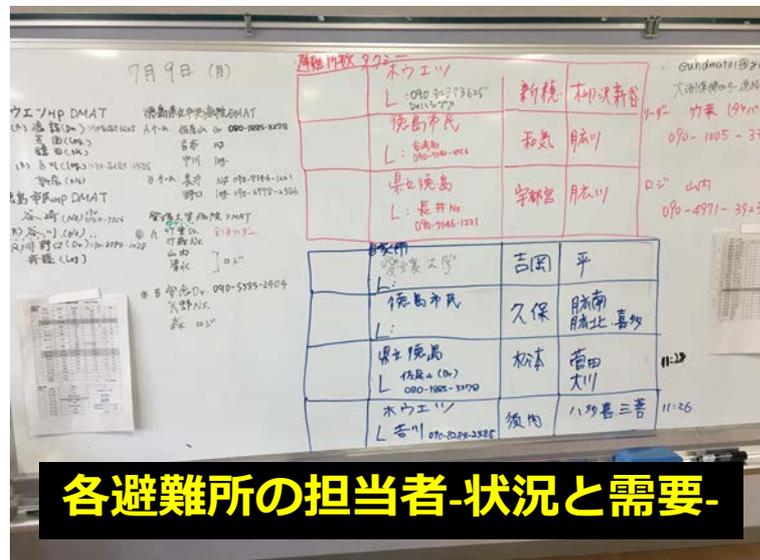
- 大洲圏域保健師と活動方針協議
- 大洲市保健センターで現場指揮
- 大洲市内診療所アセスメント
- 大洲圏域の避難所、介護保険施設アセスメント



**大洲市保健所と情報共有**



**大洲市保健所と連携活動**



- DMAT1隊を2班に分隊
- 現地活動拠点本部のタクシーと自隊の車を利用
- 地区担当保健師同行



山奥の避難所へのアクセスルートが寸断し迂回路利用



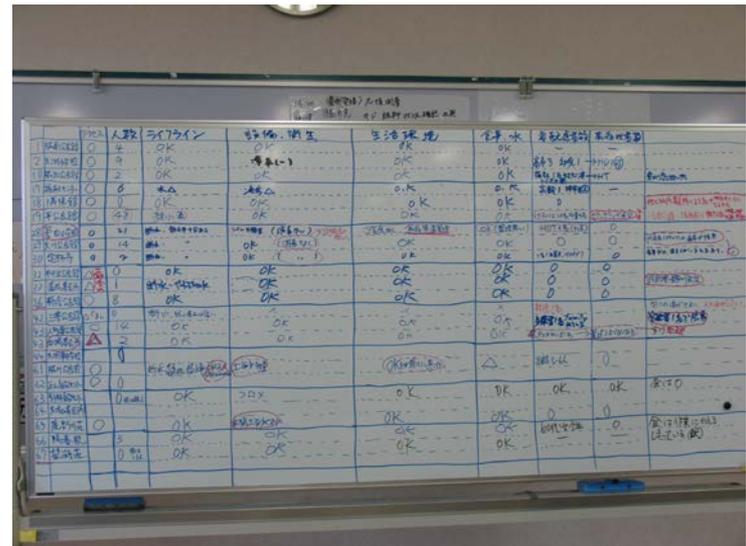
日中は片付け等で、避難者がほとんど不在の避難所



断水によるトイレ不全



**現地情報把握**



**現地情報共有**



**DMAT本部 (県中)  
情報共有と立案**

- 熱中症 要介護高齢者 常用薬の不足 精神的疲労者
- 食品常温管理 トイレの衛生環境 女性目線のプライバシー確保

# 7月10日（火）

- 大洲市保健センターで現場指揮
- 次DMAT隊へ情報引き継ぎ
- 孤立避難所、前日までの調査で問題が多い避難所、介護保険施設再アセスメント（高知大学DMAT1隊、日赤救護班と分担）



# 7月10日

- 八幡浜・大洲圏域災害医療対策会議出席  
⇒公的病院より、スタッフ疲弊に伴う人的支援要望あり
- 愛媛大学DMAT第1隊活動終了



# 7月13日

## 大洲・西予地区の避難所巡回



# 7月10日～14日

- 愛媛県DMAT調整本部支援
- 八幡浜保健所DMAT調整本部支援



# 7月10日～14日

## 愛媛県庁DMAT調整本部支援



愛媛県災害対策本部（県庁）

- 被災地内の医療機関は**自助意識が高く**、外部からの支援を遠慮する傾向。
- 実際の医療需要の**把握遅延**。
- 実際の需要情報は、**愛媛大学派遣の常勤医師等**から、**所属教室**を通じて救急部長等に提供。
- その情報を**愛媛県災害対策本部**に提供すると共に、愛媛大学DMAT隊員等が、**同本部**に参加して更なる情報を収集する事となった。

# 今回の活動を振り返って

- 現場では、DMATという単語は知っているが、何をするかはよく知らない。
- 保健師さんの活動との調整が難しかった。

**DMAT is a disaster !!**

**使用言語の問題：保健所との  
訓練の必要性**

- 本当（現地）のニーズは掘り起こさないと出てこない。
- 平時診療との両立が難しかった。